

HABIKINO CITY TOPICS

“みやび”の集い開催！

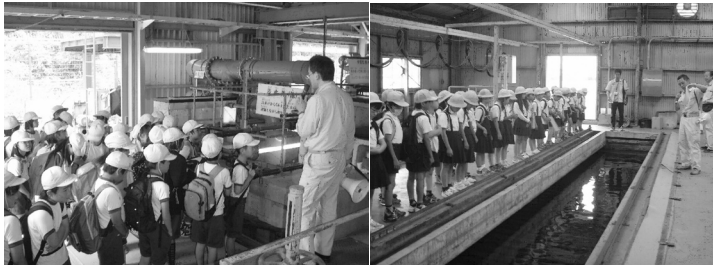
6月3日(日)、日本語教室を行っている「羽曳野国際交流ボランティアサークルみやび」主催で、市民会館にて交流パーティー『“みやび”の集い』が開催されました。当日は、外国人住民〔中国・韓国・フィジー・ペルー・スリランカ・ベトナム・フィリピン出身〕と家族、日本人ボランティアなど、総勢77人（外国人



住民39人、こども13人、日本人25人）が集まり、学習者によるスピーチやデュオの演奏・ビンゴ大会などを通じて、多くの外国人住民の方々と1日楽しい交流が行われました。

壺井浄水場施設見学の報告（小学校4年生）

5月から6月にかけて、市内13校延べ1,059人の小学校4年生の児童が、壺井浄水場の施設見学に参加しました。浄水場での見学内容は、ビデオとスライドによる施設紹介、沈殿池やろ過池の見学、試薬を使った水質実験等で、水道水ができるまでの過程について学び、水道への関心がより身近なものになったと思います。特に今年は、地震（災害）対策についての質問が多く寄せられました。なお、水道について関心を持ち理解を深めていただくために、水道局では地域の団体やグループを対象に浄水場見学の受入れを行っています。



7月は「社会を明るくする運動」強調月間

7月2日(月)、古市駅街頭にて「第62回 社会を明るくする運動」の啓発活動が行われました。夏の到来を予感させる30度超の晴天の中、羽曳野・藤井寺地区保護司会と羽曳野市更生保護女性会の35人の方々が、運動の啓発物品等を配布し、“犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ”を道行く市民の方々に訴えました。



東日本大震災・復興応援支援企画

「消防士タスキリレー」

今年3月11日、鹿児島市を出発した「消防士タスキリレー」が、柏原羽曳野藤井寺消防組合に5月20日(日)に到着。全国の消防士が6カ月かけてタスキをつなぎ、9月11日の到着を目標に、宮城県石巻市までの約2,000キロを走ります。この企画は現在も石巻で行方不明



になっている消防士4人が、1日でも早く発見されることを願い始められました。また、同企画では参加者から500円を集め、被災した3県に届けます。今回、同組合でリレーの走者を務めた松田清助消防士(23)は、昨年の地震直後に岩手県大槌町で救助活動に参加しました。当時の大槌町の状況を鮮明に記憶している松田消防士はこの企画を聞



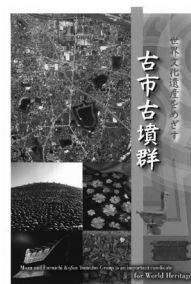
いたときに「心の底から走りたい。」と想い「絆の染み込んだタスキを無事につなぐことができました。」と話してくれました。

世界文化遺産登録推進民間会議の設立

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録の早期実現をめざし、6月11日に民間団体との連携のもと、国内外への情報発信を展開していくことにより、更なる機運の醸成を



盛り上げていくため、経済界や観光、交通関係などの民間団体と有識者で構成する「百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進民間会議」を設立し、第1回会議を開催しました。当日は、橋爪紳也大阪府立大学観光産業戦略研究所長が委員長に選任され、各委員からは、それぞれの取組みが紹介されるとともに、意見や提案が活発に出され、今後、行政と民間が連携して取り組んでいくことが確認されました。



◀ 百舌鳥・古市古墳群の各種リーフレットを主な公共施設にて、配架しておりますので、ご自由にお取りください。

ユーグレナ《ミドリムシ》を極める

7月4日(水)・5日(木)、菅田中学校
3年生を対象とした特別授業【ユーグレナ(ミドリムシ)を極める】を行いました。この授業は、独立行政法人科学技術振興機構の「サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト」として実施されました。



大阪女子短期大学長、兼大阪府立大学名誉教授の中野長久先生を講師として招き「ユーグレナ」について学びました。顕微鏡で観察したり、光の違いによるビタミンの含有量について実験を行いました。また、地球温暖化の防止や食糧危機を救う生物として研究が進み、栄養価の高い食品としても注目されている話を聞きました。



小さな生物であるユーグレナが健康や環境改善に大きな可能性が秘めていることを学び、有意義なものとなりました。

「水と緑のキッズパーク」夏季限定オープン

7月16日(祝)、健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場の北コースが「水と緑のキッズパーク」として期間限定でオープンしました。当日はオープニングイベントとして、ヨーヨーすくい、ニュースポーツの体験などで楽しんでいただきました。



☆キッズパークは8月19日(日)まで子どもたちに開放しています。
開放時間
9:00～17:00
休場日
毎週木曜日(雨天時も)

P T A 連絡協議会女性部会主催 ソフトバレーボール大会

7月6日(金)、はびきのコロセアムにおいて、32校園226人の参加のもとソフトバレーボール大会が開催されました。



対戦結果は次のとおりです。

	Aブロック	Bブロック	Cブロック
優勝	高鷲小学校	埴生小学校	高鷲幼稚園
準優勝	高鷲北小学校	西浦小学校	羽曳野中学校
敢闘賞	恵我之荘小学校	高鷲北幼稚園	駒ヶ谷小学校

車いす「プルプル2号」陸前高田へ

7月6日(金)、690kgのアルミ製フルトップが1台の車いすと交換され埴生南小学校に届きました。同校の児童会が中心となり、平成22年10



月からスタートしたフルトップの収集は、今年6月22日、学校外からの協力もあり目標に見事到達。一方、同校では



震災後、防災の学習や被災地の情報を得て壁新聞を作成する中、児童たちに東北支援への強い気持ちが培われ、いつしか被災地へ車いすを届けようという選択になっていました。

8月上旬には岩手県陸前高田市にある東部デイサービスセンターに届けます。同センター長の菅野憲明さんは「埴生南小学校のみなさん、大切にに使わせていただきます。」と感謝され「地域の介護サービスを続けることが復興へつながる。その一助として車いすを活用させていただきます。」と想いを伝えてくれました。



なかやま そうた 高鷲
中山 颯太ちゃん
平成20年10月27日生まれ
いつまでも弟たちに優しい?
お兄ちゃんできてねえ。
母親の華代さん撮影



ふじた ちか 軽里
藤田 知華ちゃん
平成23年5月5日生まれ
「大好き知華ちゃん☆元気に育ってね!!」
父親の健一さん撮影



いざわ たくみ 古市
井澤 拓海ちゃん
平成21年8月31日生まれ
やんちゃ過ぎたりもするけど、
これからも元気に育ってね。
母親の志穂さん撮影

こんにちはあかちゃん